

平成30年度 献花式

本学園では、2月25日を創立記念日としています。その日を前に本校では、中高生徒会役員が学園の創立者である越原和先生、越原春子先生の胸像に、花を供える献花式を行います。今年は天候にも恵まれ、暖かな日ざしのもと、生徒会役員による献花式が行われました。式の中で、副学園長先生からは「創立者や先人に感謝の心をもって、勉学に励んでください。」とのお言葉を頂きました。その後、生徒一人ひとりが、胸像に花を供え、創立者への感謝の気持ちを表しました。花が添えられた胸像は、普段とは違い、輝いて見えました。

また HR の時間には、放送にて校長先生から全校生徒に創立に関する話などがありました。生徒たちには、歴史の重みを感じるとともに、越原和先生と越原春子先生をはじめ支えてくださっている周りの人に感謝の気持ちを忘れず、成長して欲しいと願います。



胸像の前に整列します



感謝の気持ちをもって



いつも以上に輝く胸像



全員で記念撮影